

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

【総事業費 246,133,647円 交付金充当額 197,563,000円】

No.	事業名	担当課	実施計画に掲載した事業の概要 ①事業の目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	総事業費(単位:円)		事業開始	事業終期	事業の成果	事業実施の効果等
					うち、交付金				
1	各種乳幼児健診事業	子ども未来課	①乳幼児健診での感染拡大防止を図るため、各種乳幼児健診事業について集団健診の回数を増やし、1回当たりの健診受診者を減らすもの ②健診回数の増に係る経費 ③事業費181,569円 ・【その他需用費】燃料代 27,956円 ・【委託料】健診委託料 153,613円 ④地方公共団体	181,569	181,000	R4.4.1	R5.3.31	3歳児健診を従来の6回から8回に増加 健診委託料 153,613円 灯油購入代 27,956円	健診1回当たりの受診者数を減らしたことで、感染リスクが低減したほか感染への不安から健診受診に戸惑う住民の心理的負担の軽減が図られた。
2	幼児フッ素ジェル等配布事業	子ども未来課	①新型コロナウイルス感染症対策に係る「3密」回避策として乳幼児健診の歯科診療時間短縮を目的に無料フッ素塗布を中止としたことに伴い、各家庭において使用できるフッ素ジェル等ケア用品とともに、家庭における歯のケアのための啓発を行う ②フッ素塗布代替としてフッ素ジェル等配布に係る経費 ③事業費 654,335円(対象者278人) ・【手当】時間外勤務手当 86,836円 ・【消耗品費】フッ素ジェル等購入 567,499円 ④幼児健診でフッ素塗布を中止した幼児	654,335	654,000	R4.4.1	R5.3.31	乳幼児健診対象者278人の集団保健指導及びフッ素塗布を中止し、家庭で行える口腔ケアを啓発した。併せて、啓発内容に沿ったフッ素ジェル等(フッ素ジェル、フッ素スプレー、子ども用及び仕上げ用歯ブラシ)を配布した。  子ども用歯ブラシ、フッ素ジェル等購入 567,499円 事務費 86,836円	中止せざるを得なかった歯科保健指導の代替を確保したことで、指導機会の減少による影響に対応したほか、健診内容に対する住民の不安の軽減が図られた。
3	各種集団健(検)診時感染防止対策事業	健康福祉課	①特定健診における密集・密接の回避策として、受付や健診の誘導に人員を配置し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る ②委託料 ③20,000円(人件費)×2人×11日×1.1=484,000円 ④特定健診受付スタッフ2人	484,000	484,000	R4.4.1	R5.1.31	事業費 484,000円 感染症対策受付委託(特定健康診査) 20,000円×2名×11日=484,000円	新型コロナウイルス感染症対策の観点から、特定健診における密集・密接を避け、受診時間を増やし受診者を分散させることができた。
4	社会教育施設感染拡大防止及び衛生確保事業(生涯学習課)	生涯学習課	①社会教育施設等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を継続して取り組むために衛生用品や物品等を購入し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るとともに収束後の備えを行う。 ②衛生用品等の購入費用 ③感染拡大防止消耗品購入代 アルコール消毒液、マスク、グローブ等 257,790円 ④地方公共団体	257,790	257,000	R4.9.1	R5.3.5	生涯学習センターの感染拡大防止用物品等購入、設置した。  消耗品 257,790円 (内訳) ラミネートフィルム100枚入り9冊、除菌用アルコール15kg 15缶、マイクロファイバークロス6パック、ライトパルクイーンS 200枚入り350個、ラテックスグローブ40箱、マスク100枚入り60箱、スプレーボトル 300ml 30本、スプレーボトル500ml 11本、ペーパーホルダー9個	社会教育施設における感染拡大防止のため衛生用品や物品等を購入・設置することにより、施設利用者及び職員の感染対策に効果があった。
5	社会体育施設感染拡大防止及び衛生確保事業(生涯学習課)	生涯学習課	①社会教育施設等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を継続して取り組むために衛生用品や物品等を購入し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るとともに収束後の備えを行う。 ②衛生用品等の購入費用 ③感染拡大防止消耗品購入代 アルコール消毒液、次亜塩素酸ナトリウム、マスク、グローブ、ペーパータオル等 1,559,559円 ④地方公共団体	1,559,559	1,559,000	R4.6.28	R5.3.31	町内スポーツ施設における感染拡大防止のための物品等を購入、設置した。  消耗品 1,559,559円 (内訳) ラテックスグローブ100枚入り280箱、マスク100枚入り180箱、除菌アルコール15kg 45缶、ライトパルクイーン200枚、1,855個、ラミネートフィルム100枚入り10冊、フラットファイル40冊、スプレーボトル500ml 25本、ハレバネ 5箱、ラミネートフィルム100枚入り2冊、バナセア次亜塩素酸20ℓ10本、エスマールWK-75 56缶、マイクロファイバークロス3パック、チューブファイル10冊	社会体育施設における感染拡大防止のため衛生用品や物品等を購入・設置することにより、施設利用者及び職員の感染対策に効果があった。
6	公共施設等感染拡大防止及び衛生確保事業(生涯学習課)	生涯学習課	①展示物への接触による新型コロナウイルス感染を防止するため、施設式の展示ケースを新設する。また、ケースには抗菌仕様及びUVカット処理を施した強化ガラスを使用し感染拡大防止を図る。 ②備品購入の費用 ③感染防止対応展示ケース(1台、495,000円) ④地方公共団体	495,000	495,000	R4.12.9	R4.12.27	感染防止対応展示ケース(1台、495,000円)を購入、設置した。	感染拡大防止用消耗品(展示ケース)を設置し、職員、来庁者等の飛沫感染防止の機能を果たした
7	小中学校スクールサポータースタッフ配置事業	教育総務課	※事業から削除						
8	就学時健診事業	教育総務課	①新入学児童の就学時検診時感染防止を図るため。 ②感染拡大防止消耗品代 ③手指消毒液代等 12,804円 ④地方公共団体	12,804	12,000	R4.7.13	R4.10.21	就学時健診時の消耗品として手指消毒液、ニトリル手袋、養生テープ等を購入した。 就学時健診消耗品代:12,804円	手指消毒の実施、受診者との接触を減らすことで健診実施時の感染防止に効果があった。
9	確定申告用携帯電話使用料	税務課	①確定申告会場の混雑緩和(3密防止)のため、自家用車で待機している相談者への連絡手段として携帯電話を借り上げるもの ②携帯電話使用料、借上料(1台) ③携帯電話使用料 6,978円、携帯電話借上料 8,800円 ④地方公共団体	15,778	15,000	R5.2.13	R5.3.16	会場内の混雑による感染を避けるため、自家用車で待機してもらい順番到来時に電話で呼出しを行った。  事業費 (レンタル料) 8,800円 (使用料) 6,978円	混雑時は会場内での待機時間が長くなることで、感染への不安を抱く町民の方が多くいると考えられたが、事業を実施することで会場の混雑緩和ができた。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	事業名	担当課	実施計画に掲載した事業の概要 ①事業の目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	総事業費(単位:円)		事業開始	事業終期	事業の成果	事業実施の効果等
					うち、交付金				
10	新型コロナウイルス感染防止対策国民健康保険高額療養費受給申請書郵送事業	町民生活課	①新型コロナウイルス感染防止対策として、窓口で行っていた高額療養費受給申請受付を、郵送での申請を可能とするため、通知ハガキに申請書を同封し送付することと、限度額認定証の交付を郵送にて行う。 ②限度額認定証等郵送料 ③申請書郵送料135通/月×73円×12ヶ月=118,260円 決定通知書等返送料 30通/月×84円×12ヶ月=30,240円 限度額認定証郵送料 20通×414円=8,280円 合計156,780円 ④地方公共団体	131,101	131,000	R4.4.11	R5.3.31	送付件数 高額療養費申請 1,702件 限度額認定証 7件 郵送料 131,101円	国民健康保険受給申請受付を郵送可能とし、申請書と通知はがきを同封し封書で送付することで、被保険者の外出機会の抑制及び窓口での混雑緩和を図る事が出来た。
11	新型コロナウイルス感染防止対策後高齢者医療被保険者証郵送事業	町民生活課	①新型コロナウイルス感染防止対策として、窓口で行っていた75歳年齢到達者への被保険者証の交付を、簡易書留での郵送に切り替えるもの。 ②被保険者証郵送料 ③被保険者証郵送料 350名×414円=144,900円 ④地方公共団体	136,586	136,000	R4.4.20	R5.3.31	送付件数 被保険者証 328件 減額証 2件 郵送料 136,566円	年齢到達者への後期高齢者医療被保険者証や減額証の交付を簡易書留で郵送することにより、被保険者の外出機会の抑制を図る事が出来た。
12	公共施設等感染拡大防止及び衛生確保事業(歴史資料館)	生涯学習課(歴史資料館)	①出張イベント等で実物の所蔵資料等をケース内で展示することにより、飛沫などの接触を減らし、一定の間隔を確保することで感染拡大防止を図りつつ、地域の歴史を周知・広報する。 ②備品購入の費用 ③テーブル型木製展示ケース 1台 192,500円 ④地方公共団体	192,500	192,000	R4.4.13	R4.7.29	事業費 192,500円 テーブル型木製展示ケース 1台	感染防止対策を講じた出張イベント等で実物の所蔵資料を展示し、地域の歴史を周知・広報することができた。
13	妊婦生活応援事業	子ども未来課	①新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、生活に不安を抱える妊婦に対する経済的な支援を図るとともに、支援に係る物品を地元から調達することにより、経営に苦しむ地元事業所の応援ひいては地域経済の活性化を図る。妊婦は、とりわけコロナ禍での生活に強い不安を感じ、経済活動を自粛し、人との接触の機会を最大限削減するよう努力している。感染拡大防止に留意し、母子ともに命を守る生活行動に資するため、迅速に生活支援を行う。 ②給付金交付及び支援物品支給に係る経費 ③事業費 2,268,188円(対象者78人) ・【手当】職員時間外勤務手当 262,194円 ・【役務費】給付金振込手数料 9,350円 ・【委託料】支援物品支給委託 1,216,644円 ・【給付金】 780,000円 ④令和4年4月1日から令和5年3月31日までに母子健康手帳を交付される妊婦	2,268,188	2,268,000	R4.4.1	R5.3.31	妊婦78人に給付金1万円及び地元の事業所で取り扱う食品パッケージを配布した。 妊婦特別給付金 780,000円 振込手数料 9,350円 生活応援物品配布委託料 1,216,644円 事務費 262,194円	コロナ禍で地域経済が落ち込み中、給付金の支給と地域の事業所で取り扱う食品パッケージを配布することにより、妊婦のいる世帯及び地域の事業所に対する経済支援が図られた。
14	あかちゃん応援パッケージ支給事業	子ども未来課	①新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯に対する臨時的な給付措置を実施することを目的とし、令和4年4月1日以降に出生した新生児に対し給付金を交付するほか、子育て応援(経済支援)及びコロナ禍における感染症予防対策物品をパッケージとして支給する。子育て世帯は、とりわけコロナ禍での生活に強い不安を感じ、経済活動を自粛し、人との接触の機会を最大限削減するよう努力している。感染拡大防止に留意し、母子ともに命を守る生活行動に資するため、迅速に生活支援を行う。 ②給付金交付及び物品支給に係る経費 ③事業費 5,391,380円(対象者77人) ・【手当】職員時間外勤務手当 260,755円 ・【消耗品費】支給物品購入 1,271,385円 ・【役務費】給付金振込手数料 9,240円 ・【給付金】 3,850,000円 ④令和4年4月1日以後に出生した新生児	5,391,380	5,391,000	R4.4.1	R5.3.31	出生した新生児77人に給付金5万円と育児物品(おむつ、おしりふき、除菌シート等)を配布 特別給付金 3,850,000円 振込手数料 9,240円 育児物品購入 1,271,385円 事務費 260,755円	生活費が掛かり増しとなる新生児のいる家庭への経済支援につながったほか、育児物品の配布と併せて全ての対象世帯に対する専門職の訪問を実施した。個別の相談支援につながったことで、コロナ禍における生活不安や育児不安の軽減が図られた。
15	高齢者配食サービス事業	長寿社会課	①新型コロナウイルス感染症の影響により買い物などの外出が困難な単身者を含む75歳以上のみの世帯等に対し、安否確認を兼ねた配食サービスを提供する。 ②配食等業務委託費 ③配食等業務委託費 17,050,000円 ※対象者 1,094人(サービス受給者962人) ④(1)75歳以上の単身世帯 (2)75歳以上のみで構成される世帯の世帯員 (3)同居家族の長期入院により、居住実態として(1)又は(2)に該当している世帯員で町に申出があった者 (4)同居家族の長期出張又は単身赴任により、居住実態として(1)又は(2)に該当している世帯員で町に申出があった者	17,050,000	17,050,000	R4.7.29	R5.3.31	安否確認を兼ねた配食サービスを実施。 対象者 1,094人 事業費 17,050,000円	対面により声掛けを行いながら配食サービスを提供したことにより、生活及び健康不安の軽減、孤立防止が図られた。 また、町内事業者から配食弁当等を調達することで町内事業者に対する経済支援にもつながった。
16	フィッシャーメンズ・チャレンジ事業	産業課	①町の基幹産業である水産業においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により水産物の消費が落ち込んでおり、新たな町の特産物となるよう「トリガイ」の稚貝生産から育成調査を実施し、将来の安定した漁業経営を目指す ②委託費 ③稚魚生産委託 1,540,000円、飼育試験委託 8,199,400円 ④稚貝生産委託；宮城県水産振興協会、生育調査委託；宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所青年研究会	9,739,400	9,739,000	R4.4.1	R5.3.31	宮城県水産振興協会に「トリガイ」の稚貝生産(委託料1,540,000円)、宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所青年部に生育調査を委託した(委託料8,199,400円)。	本交付金の活用により、「トリガイ」の安定生産に向けた道筋を作ることができ、水産物の消費拡大と、水産業の活性化につながることができた。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	事業名	担当課	実施計画に掲載した事業の概要 ①事業の目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	総事業費(単位:円)		事業開始	事業終期	事業の成果	事業実施の効果等
					うち、交付金				
17	高齢者インフルエンザ予防接種事業	健康福祉課	①「高齢者のインフルエンザ予防接種事業」の自己負担額2,000円を助成することにより高齢者の予防接種を促進させ、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの混合流行を防ぎ、医療機関における治療体制の確保を図る。 ②委託料 ③@2,000円×接種者数4,281人=8,562,000円 ④65歳以上のインフルエンザ予防接種被接種者 4,281名	8,562,000	6,770,000	R4.4.1	R5.3.31	事業費 8,562,000円 予防接種者 4,281人 1人あたり助成額 2,000円	助成により65歳以上のインフルエンザ予防接種者が増加し、新型コロナウイルスとインフルエンザの混合流行防止につながった。
18	公共施設感染拡大防止事業(財政課)	財政課	①コロナ禍でも会議等で庁舎外から多数の来庁者があり、職員及び来庁者の感染拡大防止のため、会議室等のエアコンをウイルス抑制効果があるエアコンに更新し、感染拡大防止対策を図る ②役場応接室1台、3階会議室3台、議場及び議会傍聴席4台、議員控室1台、議長室1台(計10台)にウイルス抑制効果があるエアコンを設置 ③役場応接室1台 3階会議室3台 議場及び議会傍聴席4台 議長室1台 議員控室1台 上記工事一式 11,550,000円 ④地方公共団体	11,550,000	11,550,000	R4.7.27	R5.2.16	役場庁舎2階及び3階のエアコンをウイルス抑制効果のあるものに更新。設置個所及び台数については以下のとおり。 〈役場庁舎2階〉 応接室：1台 〈役場庁舎3階〉 会議室：3台 議場及び議会傍聴席：4台 議長室：1台 議員控室：1台  上記工事費：11,550,000円	コロナ禍であっても、会議等で多数の来庁者があり、ウイルス抑制効果のあるエアコンに更新することにより、新型コロナウイルスへの感染拡大防止対策を適切に行うことができた。
19	災害避難所感染症対策環境整備事業	防災対策室	①令和4年3月16日の福島県沖地震においては、新型コロナウイルスへの感染を警戒し、避難所の外で車中避難する者が多数見受けられたため、大規模災害時の車中避難者を対象とした物品を購入し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る ②感染症対策用品購入費用 ③車中避難者用トイレセット @28,270円×70セット 備蓄用トイレ用ペーパー @3,410円×70箱 車中避難者用備蓄品セット @7,200円×1,000セット ④災害時の車中避難者	10,137,600	10,137,000	R4.6.14	R4.12.9	○消耗品費 ・車中避難者用トイレセット(ワンタッチ TENT、組み立て式簡易便器、災害用トイレ処理セット(抗菌性凝固剤×100袋、排便袋×100枚、大型袋×10枚入り)) @288,270円×70セット ・備蓄用トイレ用ペーパー(12ロール/箱) @3,410円×70箱 ・車中避難者用備蓄品セット(防災用圧着ソックス×1、車載用ウェットティッシュ25枚入り×1、携帯トイレ処理セット(1回分抗菌性凝固剤、排便袋入り)×3、ウォータータンク(折り畳み式、容量10ℓ、コック・取っ手付き)×1、非常用プランケット(片面熱反射保温加工生地)×1、経口補水液(パウダータイプ、500ml用)×2、マスク×3、歯ブラシ(保管用キャップ付き)×1) @7,920円×1000式	大規模災害との複合的な備えとして、災害時の避難所や車中避難における感染症拡大防止対策の環境整備と住民の安全安心が確保された。
20	公共施設等感染拡大防止及び衛生確保事業(さくら児童館)	子ども未来課	①さくら児童館では定員を超える利用登録者があり、密回避のため隣接する図工室も利用し利用者の分散を図っているが、ウイルス制御機能があるエアコンを設置し常時空気の入替えを行うことで感染拡大防止を図り安心して活動できる場を提供する ②ウイルス制御機能があるエアコンを設置 ③リース料 523,985円 ④さくら放課後児童クラブ利用者	523,985	523,000	R4.6.20	R5.3.31	さくら放課後児童クラブにウイルス制御機能があるエアコンを設置 リース料 523,985円	放課後の集団生活においてウイルス制御機能があるエアコンを設置し、常時空気の入替えを行ったことで児童が安心して活動することができた。
21	子育て世帯等臨時特別支援事業	子ども未来課	①原油価格や物価高騰に直面する子育て世帯に対し特別給付金を支給する ②給付金交付及び支給事務に係る経費 ③事業費 24,735,830円 対象者1,787人 【給付金 24,460,000円】 4歳未満の児童 248人×30,000円=7,440,000円 4歳以上7歳未満 326人×15,000円=4,890,000円 7歳以上16歳未満 1,213人×10,000円=12,130,000円 【印刷製本費】49,720円【役務費】126,110円 ④中学生までの児童で児童手当本則給付受給者	24,635,830	24,000,000	R4.6.3	R5.3.24	子育て世帯に対して特別給付金を支給する。 受給者数：1,086件 (児童数：1,787件)  特別給付金 24,460,000円 印刷製本費 49,720円 ・封筒印刷代 @11.30×4,000部×1.1 役務費 126,110円 ・通知郵送代 @84×70通=5,880円 ・給付金振込手数料 120,230円	原油価格や物価高騰に直面する子育て世帯に対し特別給付金を支給することで、経済的負担の軽減が図られた。
22	保育対策総合支援事業費補助金	子ども未来課	①新型コロナウイルス感染症の感染防止を図るため、市内の公立保育所及び認定こども園等に対し、感染防止対策の費用を補助する。 ②補助金支給に係る経費 ③事業費 1,958,068円 保育所感染防止対策消耗品費 299,688円 施設消毒作業委託料 158,400円 認定こども園等感染症対策補助金 1,500,000円 ④公立保育所1ヶ所 認定こども園2ヶ所 認可保育所1ヶ所	1,958,068	979,000	R4.6.2	R5.3.31	感染症感染拡大防止を図るため、対策用消耗品を購入するとともに、認定こども園等に対策補助金を交付 消耗品費 電子体温計(テルモ) @2,850×3本×1.1=9,405、電子体温計(オムロン) @2,400×6本×1.1=15,840、除菌アルコールハンドスプレー @3,350×3本×1.1=11,055、検査キット(10入) @12,000×10箱×1.1=132,000、消毒用エスミール(15kg) @5,610×7缶×1.08=42,411、再生ペーパータオル @2,520×6箱×1.1=16,632、アルコール消毒(Nスター) @16,200×1箱×1.1=17,820 @4,500×1本×1.1=4,950、事業系ゴミ袋 @350×100×1.1=38,500 委託料 ・町立保育所消毒作業委託料 @48,000×3回×1.1=158,400 補助金 @500,000×3園=1,500,000	市内の認定こども園等に対し、感染防止対策の費用を補助することで、安心して集団生活を送ることができ、心理的不安の軽減が図られた。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	事業名	担当課	実施計画に掲載した事業の概要 ①事業の目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	総事業費(単位:円)		事業開始	事業終期	事業の成果	事業実施の効果等
					うち、交付金				
23	子ども・子育て支援交付金	子ども未来課	①感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な体制を整える ②通常想定していな感染症対策に係るかかり増し経費 ③事業費 2,236,586円 【消耗品費】感染症対策物品購入 1,735,866円 【備品購入費】感染症対策備品購入500,720円 ④地方公共団体(対象事業/放課後児童健全育成事業、利用者支援事業、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業	2,236,586	746,000	R4.6.2	R5.3.31	事業実施に係る感染症対策のための消耗品等を購入した。 (1)放課後児童クラブ運営事業(3クラブ) 感染防止対策消耗品購入678,788円 感染防止対策備品(手指消毒スタンド)購入 189,420円 (2)利用者支援事業 感染防止対策消耗品購入275,812円、感染防止対策備品(手指消毒スタンド)購入15,400円 (3)乳児家庭全戸訪問事業 感染防止対策消耗品購入250,615円 (4)養育支援訪問事業 感染防止対策消耗品購入277,486円 (5)地域子育て支援拠点事業 感染防止対策備品(手指消毒スタンド)購入30,800円、感染防止対策備品(屋外用マイク等)購入 234,300円 (6)一時預かり事業 感染防止対策消耗品購入253,165円、感染防止対策備品(手指消毒スタンド)購入30,800円	感染リスクが低減したほか、事業実施において職員及び住民の心理的負担の軽減が図られた。
24	第2スポーツ広場環境整備事業	生涯学習課	①コロナ禍による外出自粛等により心とからだの健康に影響をうけている子どもたちの運動不足、ストレス解消を図るため、運動の場を整備することにより子どもたちの心とからだの健康増進を図る ②第2スポーツ広場グラウンド整備に要する経費 ③グラウンド整備、スコアボード設置、バックネット設置、テント張替え、ベース設置等 上記工事一式 7,828,214円 ④地方公共団体	7,828,214	6,702,000	R4.7.7	R5.3.31	第2スポーツ広場グラウンド整備事業を行った。 消耗費 473,644円 (内訳) ロープ止め、ホームベース、ピッチャープレート、一輪車、スコップ、除草剤 3本、グラウンドレーキ 6本、巻尺、ランパウダー 2個、マット4個、ブルーシート2個、コーナガード4本 など 第2スポーツ広場グラウンド整備 業務委託料 3,675,000円 第2スポーツ広場ブランド 環境整備工事 1,522,840円 スコアボード設置 広場テント張替工事 備品購入 1,040,930円 バックネット、 イージーコンディショナー 負担金 1,115,800円 給水設備水道加入金 水道施設整備工事負担金	第2スポーツ広場グラウンド整備することにより、心とからだの健康に影響をうけている子どもたちの運動不足、ストレス解消が図れた。
25	長須賀多目的広場環境整備事業	建設課	①長引くコロナ禍により、子どもたちの運動不足やストレスの蓄積、体調不良が指摘されていることから、それらを解消するため広場に遊具を設置し心とからだの健康増進を図る ②児童用遊具4基の設置工事費 ③ロープスライダー1基 4連幼児用ブランコ1基 ネット製トランポリン1基 ネット製ジャングルジム1基 クッション材(焼砂・100㎡) 上記工事一式 27,206,300円 ④地方公共団体	27,206,300	18,552,000	R4.6.16	R5.3.17	・事業費 27,206,300 円 ・設置遊具 4連幼児用ブランコ 1基 ネット製トランポリン 1基 ネット製ジャングルジム 1基 ・ちびっこ広場 年間利用人数 R4 26,102 人 R5 32,248 人	ながすか多目的広場内のちびっこ広場に遊具を設置したことにより、子どもたちの屋外で適度な運動ができる環境が整い、感染症に負けない健康な心と体をつくることに寄与した
26	心とからだの健康イベント支援事業	国際村	①新型コロナウイルスの感染拡大により、外出自粛や在宅勤務など急激な社会環境変化、経済面の影響による生活の不安等がストレスとなり心と体に影響を及ぼすことが問題となっていることから、公演を開催し来場いただく事で、ストレスを解消し心と体の健康回復を図る ②・井上あずみ&ゆうゆうファミリーコンサート 令和4年10月23日 ・ボサノヴァカクテル 令和5年3月19日 ③イベント開催補助金(七ヶ浜国際村事業協会) 6,605,477円 ④七ヶ浜町民	6,605,477	6,605,000	R4.10.1	R5.3.31	・井上あずみ&ゆうゆうファミリーコンサート 来場者数 101人 ・ボサノヴァカクテル 来場者数 269人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本来の客席数である577席の半数の286席での実施となったが、外出自粛の影響でひきこもりがちとなっていた町民に対し、文化芸術の鑑賞機会を提供することにより、外出を促し心とからだの健康を保つことができた。
27	学校給食食材費高騰対応事業	教育総務課(給食センター)	①コロナ禍により食材費が高騰する中、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食を実施するため給食食材値上げ相当分を負担する。 ②食材費値上げ相当分の費用 ③令和4年6月から令和5年3月までの食材高騰分(単価21円) 3,980,697円 ④町内小中学校 児童・生徒	3,980,697	3,900,000	R4.6.1	R5.3.31	学校給食食材の高騰分の費用 1食あたり21円×189,557食=3,980,697円	児童・生徒の栄養バランスや量の確保及び保護者の経済的負担の軽減が図られた。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	事業名	担当課	実施計画に掲載した事業の概要 ①事業の目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	総事業費(単位:円)		事業開始	事業終期	事業の成果	事業実施の効果等
					うち、交付金				
28	文化芸術振興費補助金	生涯学習課(歴史資料館)	(歴史資料館) ①歴史資料館の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施するために衛生用品や物品等を購入し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。 ②衛生用品等の購入費用 ③備品購入代 空気清浄機 @71,500円×2台=143,000円 消毒用アルコール他消耗品代 77,761円 ④地方公共団体	220,761	110,000	R4.4.26	R4.12.28	事業費 220,761円 空気清浄機2台 143,000円 感染拡大防止消耗品(消毒液、ペーパータオル、ペーパーシート、アルコールスプレーボトル、ハンドソープ、手袋、飛沫防止間仕切り板) 77,761円	令和4年度は約3,000名の入館者があったが、空気清浄機の設置や館内への消毒液設置、人が触る部分の消毒徹底など感染拡大対策を講じることで、通常通りの展示公開や普及事業などを実施することができた。
29	原油価格高騰に係る運送事業者等支援金	産業課	※事業から削除						
30	多賀城・七ヶ浜共通「消費喚起割増商品券」発行事業	産業課	①新型コロナウイルス感染拡大により外出を控えネット販売等の利用が増えたうえ、物価高騰により地域住民の買い控えが進み、地元の商店や飲食店等事業者も大きな影響を受けているため、地域で利用できる10割増商品券を発行することで地域住民の消費が促進され地域経済の活性化も図られる ②補助金(消費喚起割増商品券発行事業補助)及び事務経費 ③事務経費 消耗品費30,951円、封筒印刷代65,450円 役務費(郵送料)497,276円 割増商品券発行事業補助金 39,434,414円 ④七ヶ浜町全世帯及び多賀城・七ヶ浜商工会会員(事業者)及び生活者等	40,028,091	18,643,000	R4.7.7	R5.3.31	販売価格1セット5,000円1枚あたり500円、20枚綴り10,000円分の商品券を約7,000セットを販売した。 封筒印刷代: 65,450円 消耗品費: 30,951円 郵送料: 497,276円 補助金: 39,434,414円 計: 40,028,091円	地元の商店等で使用できる10割増商品券を発行したことにより、住民の消費促進と地域経済の活性化を図ることができた。
31	介護保険事業感染拡大防止事業	長寿社会課	①介護予防教室での感染防止対策に取り組む ②各地区介護予防教室で使用する衛生用品等の購入費用 ③各地区介護予防教室 15教室分 331,254円 ・ビニール使い切り手袋 Mサイズ ・キムワイブ ・除菌スプレーウィルセイバー ・除菌スプレーウィルセイバー詰め替え ・ハンドスキッシュ ・A4コピー用紙 ・ボールペン黒 ・ボールペン黒 替芯等 ④各地区介護予防教室 15教室参加者	331,254	331,000	R4.7.5	R4.9.5	各地区介護予防教室(15教室分)での感染防止対策として衛生用品等を購入。 事業費 331,254円 消耗品購入 331,254円 (消毒用アルコール、使い切り手袋等)	各地区介護予防教室の実施にあたり、新型コロナウイルスへの感染防止対策を講じることにより、参加者の感染に対する心理的負担の軽減が図られ、安心して活動を継続することができ、閉じこもり防止や介護予防及び重度化防止につながった。
32	漁業者事業継続支援事業	産業課	①新型コロナウイルス感染症によるエネルギー等の物価高騰の影響により、漁業経営経費が増加している町内漁業者に事業経費の一部を補助する。 ②支援補助金交付 ③役務費(郵送料)9,052円 支援補助金 @100,000円×122人=12,200,000円 事務費等 500,000円 ④宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所正組合員122人	12,709,052	10,050,000	R4.10.26	R4.12.28	漁協正組合員122人に対し事業継続支援金として1人あたり100,000円を交付。 (事業費) 補助金 12,200,000円 事務費等509,052円 計12,709,052円	補助金を交付した漁業者(正組合員)122人は現在も事業を継続しており、支援金支給は事業継続の一助となった。
33	七ヶ浜町生活支援食事券支給事業	産業課	①新型コロナウイルス感染症の影響による電気・ガス・食料品価格の高騰により、町民の生活支援とともに著しく落ち込み始めた地域経済の活性化を図るために全住民に対し生活支援食事券を発行する。 ②食事券支給事業補助金 ③消耗品費10,890円、印刷製本費617,430円 役務費(郵送料)1,554,936円 食事券利用補助金 16,300枚×1,000円 ④七ヶ浜町民 6,822世帯	18,483,256	16,881,000	R4.11.1	R5.3.31	町民の生活支援及び地域経済の活性化のため全町民に対し食事券を配布した。 18,038人へ1,000円(500円×2枚)分の食事券を発行。 食事券印刷委託: 549,670円 消耗品代: 10,890円 封筒印刷委託: 67,760円 食事券送料: 1,554,936円 食事券支給事業補助: 16,316,000円(換金費: 15,364千円/換金率: 85.1%、商工会事務費: 958千円) 計: 18,499,256円	食事券を配布したことにより、町民の生活支援と町内飲食店での飲食機会(デリバリー、テイクアウト含む)が増加し、地域経済の活性化が促された。
34	主食用及び新規需要米等作付農家事業継続支援事業	産業課	①新型コロナウイルス感染症による影響が長期化し、外食等での主食用米の需要が減少し米価が低い水準にある中で、燃料や資材費の高騰に直面している農家の事業継続を支援するため補助金を交付する。 ②事業継続支援補助金 ③主食用米、新規需要米、加工用米、備蓄米又は戦略作物の作付面積1アールあたり1,000円を補助。 補助金10,624アール×1,000円=10,624,000円 事務費(振込手数料、郵送料) 役務費 2,916円 ④12生産者	10,626,916	9,776,000	R4.11.14	R5.2.24	主食用米、新規需要米等を生産する12生産者に対し、事業継続支援金として作付面積1aあたり1,000円を交付。(対象面積10,624a) (事業費) 補助金 10,624,000円 通知郵送料等 2,916円xx 計10,626,916円	補助金交付した12生産者は現在も事業を継続しており、支援金支給は事業継続の一助となった。
35	保育施設等に対する物価高騰対策支援事業	子ども未来課	①新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、電力・ガス・食料品等の価格高騰に直面する町内の保育施設等の運営に係る経済的負担の軽減を図るために補助金を交付する。 ②電力価格高騰分の補助金 ③【保育所】500円×1箇所=500円 【幼稚園】500円×2箇所=1,000円 【認定こども園】500円×2箇所=1,000円 【放課後児童クラブ】300円×3箇所=900円 ④町内保育施設等8箇所	3,400,000	3,000,000	R4.10.24	R4.11.25	電力・ガス・食料品等の価格高騰に直面する町内の保育施設等の運営に係る経済的負担の軽減を図った。 補助金 3,400,000円 保育園・幼稚園への補助 @500,000×5ヶ所 放課後児童クラブへの補助 @300,000×3ヶ所	電力・ガス・食料品等の価格高騰に直面する町内の保育施設等の運営に係る経済的支援が図られた。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業一覧

No.	事業名	担当課	実施計画に掲載した事業の概要 ①事業の目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	総事業費(単位:円)		事業開始	事業終期	事業の成果	事業実施の効果等
					うち、交付金				
36	子育て世帯に対する物価高騰対策支援事業	子ども未来課	①新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、電力・ガス・食料品等の価格高騰に直面する高校生がいる子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、生活に係る燃料費用の一部を助成する。 ②燃料券支給に係る経費 ③【手当】時間外勤務手当 191,698円 【需要費】助成券印刷代等 134,728円 【役務費】郵送料 121,430円 【補助金】燃料券 4,777,000円(1,000円×4,777枚) ④高校生年齢児童を監護する子育て世帯	5,103,856	5,000,000	R4.10.24	R5.3.31	電力・ガス・食料品等の価格高騰に直面する高校生がいる子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、生活に係る燃料費用の一部を助成した。 時間外勤務手当 191,698円 印刷製本費 印刷製本費 ・助成券・封筒印刷 134,728円 役務費 ・助成券郵送料 121,430円 補助金 4,777,000円 1,000円×4,777枚	電力・ガス・食料品等の価格高騰に直面する高校生がいる子育て世帯に対して経済的支援が図られた。
37	農業水利施設機能保全緊急対策事業補助金	産業課	①新型コロナウイルス感染拡大の影響による燃料価格高騰に対応し、農業水利施設の機能回復による省エネルギー化を図るため、町内の事業主体が行う農業水利施設の整備補修等に要する経費の一部について補助金を交付する。 ②用排水機場等の整備補修等に要する経費の一部について補助金を交付する。 ③補助金 5,860,000円 ※全体事業費29,300,000円のうち20%(5,860,000円) ④対象施設7施設	5,860,000	2,069,000	R5.1.4	R6.2.29	老朽化した排水機場ポンプ等の機能回復及び省エネルギー化のため、七ヶ浜土地改良区に対し施設整備補修等に係る補助金を交付。 補助金交付額 5,860,000円	本交付金の活用により、老朽化していた設備の更新、整備補修が行われ、設備の機能回復と省エネルギー化が図られた。
38	疾病予防対策事業費等補助金	健康福祉課	①新型コロナウイルスの感染拡大による医療ひっ迫防止のため、これまで公的に風しんの予防接種を受ける機会がなかった昭和37年度～昭和53年度生まれの男性を対象に風しんの抗体検査及び予防接種を実施し医療体制の確保を図る。 ②抗体検査及び予防接種委託料 ③抗体検査及び予防接種委託料 258,195円(検査者数45人) ④昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性 1,588人	258,195	90,000	R4.4.1	R5.3.31	事業費 258,195円 抗体検査者数 45人	新型コロナウイルスの感染拡大による医療ひっ迫防止のため、これまで公的に風しんの予防接種を受ける機会がなかった方への抗体検査及び予防接種を実施し医療体制の確保を図ることができた。
39	介護保険事業費補助金	長寿社会課	①新型コロナウイルス感染拡大により、高額介護サービス費支給者の来庁機会軽減のためTASKクラウド介護保険システムを改修し、感染拡大防止を図る。 ②介護報酬改定等に伴うシステム改修業務(特定個人情報データ標準レイアウト改版対応)に伴うシステム改修業務委託 ③システム提供一式 300,000円×1.1=330,000円 ④地方公共団体	330,000	110,000	R4.6.20	R4.12.26	TASKクラウド介護保険システムを改修。 事業費 330,000円	対象者の申請手続きに対する負担軽減や感染に対する不安の解消が図られたとともに、窓口の混雑が緩和され、来庁者の感染リスク軽減につながった。
40	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	①新型コロナウイルス感染拡大により、町内児童・生徒に安心して学べる環境を提供するため、小・中学校の感染症対策としてアルコール消毒液等消耗品及び空気清浄機を購入する ②町内小学校3校、中学校2校の感染症対策消耗品及び空気清浄機購入 ③消耗品及び空気清浄機購入代 町内小学校3校 3,169,913円 町内中学校2校 1,817,606円 ④町内小学校3校・中学校2校	4,987,519	2,475,000	R4.9.21	R5.3.17	町内小中学校普通教室に空気清浄機を設置	冬場の換気が困難時期に導入し、感染防止に効果があった。